

12月5日(日)第1会場(501+502)
-----------------------

《午前》

9:00~11:00 シンポジウム7

アトピー性皮膚炎を今考える

座長 末廣 豊(大阪府済生会中津病院小児科, 免疫・アレルギーセンター)

秀 道広(広島大学大学院 医歯薬学総合研究科皮膚科学)

S7-1 学校保健における管理指導表の利用と課題

日野治子(関東中央病院皮膚科)

S7-2 アトピー性皮膚炎の痒みのメカニズム

富永光俊(順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所)

S7-3 アトピー性皮膚炎における食物アレルギーへの対処(回避か積極的摂取か)

長尾みづほ(国立病院機構三重病院臨床研究部)

S7-4 小児アトピー性皮膚炎における患者教育とエデュケーターの役割

益子育代(国立成育医療センターアレルギー科, 都立小児医療センター)

S7-5 疫学調査からみた病因論

鈴木修一(国立病院機構下志津病院アレルギー科)

11:00~12:00 総会

《午後》

13:00~14:00 会長講演

アレルギー児の親・主治医としての体験, そして食物アレルギーの SOTI へ

座長 寺道 由晃(寺道小児科医院)

演者 栗原 和幸(神奈川県立こども医療センターアレルギー科)

14:00~16:00 シンポジウム9

食物アレルギーの経口免疫療法(経口耐性誘導)

座長 藤澤 隆夫(国立病院機構三重病院臨床研究部)

眞弓 光文(福井大学)

S9-1 当院における食物アレルギーの特異的経口耐性誘導(SOTI)

藤野 歩(神奈川県立こども医療センターアレルギー科)

S9-2 食物アレルギーに対する経口免疫(減感作)療法の標準化

柳田紀之(国立病院機構相模原病院小児科, 国立病院機構仙台医療センター小児科)

S9-3 食物アナフィラキシー患者に対する経口免疫(減感作)療法の作用機序の解明

佐藤さくら(国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究室)

S9-4 当院における特異的経口耐性誘導法について

岡本真道 ( 関西医科大学小児科学講座 )

S9-5 Specific oral tolerance induction in milk allergy.

Egidio Barbi ( Clinica Pediatrica, Istituto per l'Infanzia Burlo Garofolo, Trieste, Italy. )

16 : 00 ~ 16 : 10

閉会の辞

12月5日(日)第2会場(503)
-------------------

## 《午前》

9:00~10:00 招待講演

Peanut and Other Plant Food Allergy in Children

座長 南部 光彦(天理よろづ相談所病院小児科)

演者 Soo-Young Lee (Department of Pediatrics, Ajou University School of Medicine, Suwon, South Korea, Director of International Cooperation, The Korean Academy of Pediatric Allergy and Respiratory Disease(KAPARD))

10:00~11:00 教育講演 5

化学物質過敏症(CS):CSは果たして心因性疾患、身体表現性障害か

座長 中村 陽一(横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター)

演者 渡辺 一彦(渡辺一彦小児科医院)

## 《午後》

12:00~12:50 教育セミナー 6

小児気管支喘息の管理のコツ -学童期治療を中心に-

小児気管支喘息に対するSFCの有用性~自験例を含めて~

座長 吉原 重美(獨協医科大学医学部小児科学)

演者 足立 雄一(富山大学医学部小児科)

橋本 光司(日本大学医学部付属練馬光が丘病院小児総合診療科)

14:00~15:00 教育講演 6

アトピー性皮膚炎 最前線(State of the art)

座長 勝呂 宏(すぐろこどもクリニック)

演者 池澤 善郎(横浜市立大学皮膚科)

12月5日(日)第3会場(301)
-------------------

《午前》

9:00~9:36 一般演題29 アナフィラキシー(食物)(1)

座長 今井 孝成(国立病院機構相模原病院小児科)

O-092 当科におけるエピペン処方経験

三村 尚<sup>1)</sup>, 磯崎 淳<sup>2)</sup>, 小川倫史<sup>3)</sup>, 野間 剛<sup>3)</sup>, 川野 豊<sup>2)</sup>, 中村陽一<sup>4)</sup>

1) 横浜市立みなと赤十字病院小児科,

2) 横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター小児科,

3) 北里大学医学部小児科, 4) 横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター

O-093 アナフィラキシーで当院に入院した患児の経過の検討

神田康司, 側島健宏, 野田映子

名古屋第二赤十字病院小児科

O-094 食物依存性運動誘発アナフィラキシー誘発試験におけるアスピリンの有用性

本村知華子, 村上洋子, 田場直彦, 村上至孝, 新垣洋平, 網本裕子, 増本夏子,  
柴田瑠美子, 岡田賢司, 小田嶋博, 西間三馨

国立病院機構福岡病院小児科

9:36~10:12 一般演題30 アナフィラキシー(食物)(2)

座長 三浦 克志(宮城県立こども病院総合診療科)

O-095 果物による食物依存性運動誘発アナフィラキシーの2症例

早乙女壮彦, 小峰由美子, 渡邊美砂, 佐地 勉

東邦大学医学部第一小児科

O-096 果実による食物依存性運動誘発アナフィラキシーの3例

金子真理<sup>1)</sup>, 八木久子<sup>2)</sup>, 小山晴美<sup>2)</sup>, 中嶋直樹<sup>2)</sup>, 村松礼子<sup>2)</sup>, 荒川浩一<sup>2)</sup>

1) 利根中央総合病院小児科, 2) 群馬大学大学院小児科学

O-097 時間経過により納豆のアレルゲン性が増強したと考えられた納豆遅発性アレルギーの  
1学童例堀向健太<sup>1,2)</sup>, 中谷夏織<sup>1,3)</sup>, 津村由紀<sup>1)</sup>, 吉田幸一<sup>1)</sup>, 二村昌樹<sup>1)</sup>, 成田雅美<sup>1)</sup>,  
大矢幸弘<sup>1)</sup>

1) 国立成育医療研究センター内科系診療部アレルギー科,

2) 国立病院機構神奈川病院, 3) 東京医科歯科大学小児科

10 : 12 ~ 11 : 00 一般演題31 アナフィラキシー（食物以外）

座長 市川 邦男（筑波メディカルセンター病院小児科）

O-098 運動のコントロールにより良好に経過している運動誘発アナフィラキシーの一例

椿 英晴，吾妻大輔，小山 哲，板野稔子，百村芽衣，小山隆之，小林茂俊，  
菊池 陽

帝京大学医学部小児科

O-099 ラテックスアナフィラキシーの1例

松林里絵

聖隷浜松病院

O-100 齲歯予防ペースト剤によるアナフィラキシーの一例

木村彰宏<sup>1)</sup>，森岡芳雄<sup>2)</sup>，小島崇嗣<sup>3)</sup>

1) 神戸医療生活協同組合いたやどクリニック小児科，2) 東神戸病院，3) 小島医院

O-101 食物アレルギーの関与のない即時型薬剤アレルギーの2 幼児例

海老原知博，井上直三，楠目和代

愛媛県立新居浜病院小児科

《午後》 教育セミナー 7

軽症小児気管支喘息における治療法の展開 - 新たなエビデンスを求めて -

座長 河野 陽一（千葉大学大学院医学研究院小児病態学）

演者 徳山 研一（埼玉医科大学小児科）

14 : 00 ~ 14 : 36 一般演題38 アレルゲン（食物）(1)

座長 楠目 和代（愛媛県立新居浜病院小児科）

O-123 ウニ抗原とイクラ抗原との交差抗原性についての検討

田中健一<sup>1)</sup>，小倉和郎<sup>2)</sup>，平田典子<sup>2)</sup>，成瀬徳彦<sup>2)</sup>，小松原亮<sup>2)</sup>，鈴木聖子<sup>2)</sup>，安藤仁志<sup>2)</sup>，  
宇理須厚雄<sup>2)</sup>，野村孝泰<sup>3)</sup>，土井 悟<sup>4)</sup>，安田俊隆<sup>5)</sup>

1) 藤田保健衛生大学医学部小児科，2) 藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院小児科，  
3) 名古屋市立大学院医学研究科新生児・小児医学分野，4) 碧南市民病院小児科，  
5) 東洋水産

O-124 ピーナッツアレルギーにおけるアレルゲン component の検討

安井正宏，小林貴江，漢人直之，伊藤浩明

あいち小児保健医療総合センターアレルギー科

O-125 DBPCFC で確認できた，エリスリトールに対する食物アレルギーの1 症例

白尾謙一郎<sup>1,2)</sup>，井上雅美<sup>2)</sup>，岡畠宏易<sup>1)</sup>

1) 呉共済病院小児科，2) 広島大学病院小児科

## 14 : 36 ~ 15 : 12 一般演題39 アレルゲン(食物)(2)

座長 柴田瑠美子(国立病院機構福岡病院小児科)

## O-126 花粉食物アレルギー症候群の女兒における電子レンジ加熱による果物摂取の試み

松山 剛<sup>1,2)</sup>, 井上清文<sup>2)</sup>, 石原千詠<sup>2)</sup>

1) 千葉県立佐原病院小児科, 2) 東邦大学医療センター佐倉病院小児科

## O-127 食物アレルギー患者の調理器具・食器等におけるアレルゲン残存の検討

原 正美<sup>1)</sup>, 山本実里<sup>2)</sup>, 谷口和美<sup>3)</sup>, 勝又紀子<sup>4)</sup>, 古川 漸<sup>2)</sup>

1) 昭和女子大学生活科学部管理栄養学科, 2) 実践女子大学, 3) 北里大学,  
4) 森永乳業株式会社食品基盤研究所

## O-128 アレルギー物質含有量に基づいた加工食品交換表による食品指導

鈴木聖子<sup>1)</sup>, 小倉和郎<sup>1)</sup>, 成瀬徳彦<sup>1)</sup>, 小松原亮<sup>1)</sup>, 平田典子<sup>1)</sup>, 安藤仁志<sup>1)</sup>,  
宇理須厚雄<sup>1)</sup>, 田中健一<sup>2)</sup>, 犬尾千聡<sup>2)</sup>, 湯川牧子<sup>2)</sup>, 近藤康人<sup>2)</sup>, 柘植郁哉<sup>2)</sup>

1) 藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院小児科, 2) 藤田保健衛生大学小児科

## 15 : 12 ~ 15 : 48 一般演題40 食物アレルギー生活指導

座長 小倉 英郎(国立病院機構高知病院小児科)

## O-129 乳幼児の食物アレルギーにおける母親への食事指導の有用性

和泉桂子, 吉岡こず枝

埼玉協同病院小児科

## O-130 こどもの食物アレルギー診断時に受ける説明についての母親の思い

安部眞佐子<sup>1)</sup>, 坪根 彩<sup>1)</sup>, 堤ちはる<sup>2)</sup>

1) 大分県立看護科学大学看護学部生体科学,  
2) 日本子ども家庭総合研究所母子保健研究部

## O-131 「食物アレルギーの人の食生活調査」報告

赤城智美<sup>1)</sup>, 木村彰宏<sup>2)</sup>

1) NPO 法人アトピッ子地球の子ネットワーク,  
2) 神戸医療生活協同組合いたやどクリニック小児科

12月5日(日)第4会場(302)
-------------------

## 《午前》

9 : 00 ~ 11 : 00

## シンポジウム 8

アレルギー疾患患児の教育と生活を考える

座長 赤坂 徹 (赤坂こどもクリニック)

大矢 幸弘 (国立成育医療研究センター内科系専門診療部アレルギー科)

S8-1 学校でアレルギー児を支えるための NPO の試み

長岡 徹 (NPO 法人アレルギーを考える母の会)

S8-2 食物アレルギーサインプレートの普及活動について

服部佳苗 (AL サインプロジェクト)

S8-3 小児アレルギー疾患治療に必要な患者教育のしくみはなにか

赤澤 晃 (東京都立小児総合医療センターからだの専門診療部アレルギー科)

S8-4 学校教育現場からアレルギー疾患患児の生活を考える

横田雅史 (帝京平成大学現代ライフ学部児童学科)

## 《午後》

12 : 00 ~ 12 : 50

## 教育セミナー 8

小児喘息治療の現状と今後の展望 ~ 炎症ゼロレベルを目指した治療と患者教育

座長 濱崎 雄平 (佐賀大学医学部小児科)

演者 赤澤 晃 (東京都立小児総合医療センターからだの専門診療部アレルギー科)

14 : 00 ~ 16 : 00

## シンポジウム10

アレルギー疾患の経過を修飾する因子

座長 加藤善一郎 (岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学)

河野 陽一 (千葉大学大学院医学研究院小児病態学)

S10-1 乳幼児アレルギー疾患の発症抑制と母乳中 TGF-

中尾篤人 (山梨大学医学部免疫学講座)

S10-2 アトピー性皮膚炎の発症・増悪を修飾する因子

有馬孝恭 (千葉大学大学院医学研究院小児病態学)

S10-3 気管支喘息の発症・増悪を修飾する因子

荒川浩一 (群馬大学大学院小児科学)

S10-4 アレルギー性鼻炎の発症・増悪を修飾する因子

米倉修二 (千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学)

S10-5 食物アレルギーの発症・増悪を修飾する因子

「食べて治す食品 (2005 岐阜)」開発への展開

金子英雄 (岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学)

12月5日(日)第5会場(303)
-------------------

《午前》

- 9 : 00 ~ 9 : 36            一般演題32 気管支喘息 治療  
座長 高橋 豊 (KKR 札幌医療センター小児科)
- O-102 医薬分業における薬剤師の吸入指導 (第1報)  
岸 幹二<sup>1)</sup>, 鈴木重雄<sup>2)</sup>, 市川陽子<sup>3)</sup>  
1) 会津中央病院小児科, 2) 大原総合病院小児科, 3) いちかわクリニック
- O-103 アレルギー科における周術期合併症ハイリスク児の管理に関する検討  
加藤いつみ<sup>1)</sup>, 山出晶子<sup>1)</sup>, 松浦朋子<sup>2)</sup>, 椿 俊和<sup>3)</sup>, 星岡 明<sup>1)</sup>  
1) 千葉県こども病院アレルギー科, 2) 国立病院機構下志津病院,  
3) つばきこどもクリニック
- O-104 トシル酸スプラタストドライシロップの小児気管支喘息発症への有用性の検討  
小川倫史<sup>1,2)</sup>, 三上健太郎<sup>1)</sup>, 大柴晃洋<sup>3)</sup>, 磯崎 淳<sup>4)</sup>, 川野 豊<sup>4)</sup>, 佐伯敏亮<sup>2)</sup>,  
野間 剛<sup>2)</sup>  
1) 千葉愛友会記念病院小児科, 2) 北里大学医学部小児科,  
3) 東京厚生年金病院小児科, 4) 横浜みなと赤十字病院小児科
- 9 : 36 ~ 10 : 24            一般演題33 気管支喘息 吸入ステロイド  
座長 岩田 力 (東京家政大学家政学部児童学科小児医学研究室)
- O-105 ブデソニド懸濁液の気管支喘息中発作に対する治療効果 (第二報)  
柳田紀之<sup>1,2)</sup>, 富川盛光<sup>1)</sup>, 宇都宮朋宏<sup>1)</sup>, 佐藤さくら<sup>3)</sup>, 小俣貴嗣<sup>1)</sup>, 今井孝成<sup>1)</sup>,  
宿谷明紀<sup>1)</sup>, 海老澤元宏<sup>3)</sup>  
1) 国立病院機構相模原病院, 2) 国立病院機構仙台医療センター小児科,  
3) 国立病院機構相模原病院臨床研究センター
- O-106 乳幼児喘息の夜間睡眠障害に対するブデソニド吸入用懸濁液の有用性に関する検討  
山田裕美<sup>1,3)</sup>, 吉原重美<sup>1)</sup>, 福田啓伸<sup>1)</sup>, 阿部利夫<sup>1)</sup>, 西田光宏<sup>1)</sup>, 有阪 治<sup>1)</sup>, 菅野訓子<sup>2)</sup>,  
佐藤優子<sup>1,4)</sup>, 土屋喬義<sup>3)</sup>, 安藤 保<sup>5)</sup>, 浅井秀実<sup>6)</sup>, 飯村昭子<sup>7)</sup>, 小野三佳<sup>8)</sup>, 福田典正<sup>9)</sup>  
1) 獨協医科大学医学部小児科学, 2) 西方病院小児科, 3) 土屋小児病院小児科,  
4) 自治医科大学小児科学 5) あんどうこどもクリニック 6) 浅井こどもクリニック,  
7) ひまわりこどもクリニック, 8) 吉原医院小児科, 9) グリムこどもクリニック
- O-107 当院における吸入ステロイド懸濁液の適応外使用について  
中村綾子<sup>1)</sup>, 鬼田智子<sup>1)</sup>, 石川央朗<sup>1)</sup>, 橋本光司<sup>1)</sup>, 山本康仁<sup>2)</sup>, 稲毛康司<sup>1)</sup>  
1) 日本大学医学部付属練馬光が丘病院小児総合診療科, 2) 都立広尾病院小児科
- O-108 当院における吸入ステロイド薬の実態調査  
鬼田智子<sup>1)</sup>, 中村綾子<sup>1)</sup>, 石川央朗<sup>1)</sup>, 橋本光司<sup>1)</sup>, 山本康仁<sup>2)</sup>, 稲毛康司<sup>1)</sup>  
1) 日本大学医学部付属練馬光が丘病院小児総合診療科, 2) 都立広尾病院小児科

## 10:24~11:12 一般演題34 気管支喘息 気道の評価

座長 岡畠 宏易 (国家公務員共済組合連合会呉共済病院小児科)

## O-109 気管支喘息管理におけるステップダウンで FeNO は増悪を予測できるか?

伊藤靖典<sup>1)</sup>, 岡部美恵<sup>2)</sup>, 板澤寿子<sup>2)</sup>, 足立陽子<sup>2)</sup>, 足立雄一<sup>2)</sup>, 宮脇利男<sup>2)</sup>

1) 黒部市民病院小児科, 2) 富山大学医学部小児科

## O-110 呼気一酸化窒素濃度測定器, NIOX MINO は 6 秒モードでも単回測定で良いのか?

足立陽子<sup>1)</sup>, 伊藤靖典<sup>1,2)</sup>, 岡部美恵<sup>1)</sup>, 板澤寿子<sup>1)</sup>, 山元純子<sup>1)</sup>, 中林玄一<sup>1)</sup>, 淵澤竜也<sup>1)</sup>, 足立雄一<sup>1)</sup>, 宮脇利男<sup>1)</sup>

1) 富山大学医学部小児科, 2) 黒部市民病院小児科

## O-111 当クリニックにおける MostGraph の使用経験

森川みき<sup>1)</sup>, 黒澤 一<sup>2)</sup>, 遠藤茉莉香<sup>3)</sup>

1) 森川小児科アレルギー科クリニック, 2) 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野, 3) チェスト株式会社技術部

## O-112 気管支喘息治療管理におけるステップダウン/ステップアップに関わる因子及び Impulse Oscillometry (IOS) の有用性についての検討

野々田真, 川越 信, 西田大祐, 宮本新介, 下田牧子, 増田 敬, 山口公一  
同愛記念病院小児科

## 《午後》

## 12:00~12:50 教育セミナー 9

小児喘息のアドヒアランス向上戦略を考える - どんな症例にどこまでを目指すのか?

座長 大矢 幸弘 (国立成育医療研究センター内科系専門診療部アレルギー科)

演者 楠 隆 (滋賀県立小児保健医療センター小児科)

## 14:00~14:36 一般演題41 アトピー性皮膚炎 血清 TARC 値

座長 岸田 勝 (岸田こどもクリニック・東邦大学)

## O-132 乳幼児の血清 TARC 値

小島崇嗣<sup>1)</sup>, 木村彰宏<sup>2)</sup>, 青木孝夫<sup>3)</sup>, 谷内昇一郎<sup>4)</sup>

1) 小島医院, 2) いたやどクリニック, 3) あおき小児科, 4) 関西医科大学小児科

## O-133 乳児アトピー性皮膚炎における血清 TARC 値の変動

奥間 稔

豊見城中央病院小児科

## O-134 生後 6 ヶ月以下のアトピー性皮膚炎患児における血清 TARC 値の臨床的有用性について

小泉宗光<sup>1)</sup>, 楠目和代<sup>2)</sup>

1) 住友別子病院小児科, 2) 愛媛県立新居浜病院小児科

14 : 36 ~ 15 : 12 一般演題42 その他

座長 鈴木 順造 (福島県立医科大学生命科学部門病態機能学)

O-135 小児アレルギー医療における地域格差の検討

三浦克志

宮城県立こども病院総合診療科

O-136 重症心身障がい者におけるアレルギー学的評価

細木興亜, 菅 秀, 高橋純哉, 谷田寿志, 長尾みづほ, 藤澤隆夫

国立病院機構三重病院小児科

O-137 医療機関に受診する人に対して「空気清浄機」についての意識調査

清益功浩<sup>1)</sup>, 有馬 純<sup>2)</sup>, 清水 健<sup>3)</sup>, 新宅教顕<sup>4)</sup>, 新家 興<sup>5)</sup>, 松岡宏明<sup>6)</sup>

1) 大和高田市立病院小児科, 2) ありまこどもクリニック, 3) しみず小児科,

4) しんたく小児クリニック, 5) にいのみ小児科, 6) 松岡こどもクリニック

12月5日(日)第6会場(304)
-------------------

《午前》

- 9 : 00 ~ 9 : 48            一般演題35 消化管アレルギー (1)
- 座長 永田 智 (順天堂大学医学部附属静岡病院小児科)
- O-113 当院で経験した新生児・乳児消化管アレルギー 8 症例の検討  
~ 下部消化管内視鏡検査所見も含めて ~  
八木久子<sup>1)</sup>, 小山晴美<sup>1)</sup>, 村松礼子<sup>1)</sup>, 中嶋直樹<sup>1)</sup>, 石毛 崇<sup>1)</sup>, 荒川浩一<sup>1)</sup>, 金子真理<sup>2)</sup>  
1) 群馬大学医学部附属病院小児科, 2) 利根中央病院小児科
- O-114 小腸エコーにて粘膜肥厚を認め, 早期診断に小腸エコーが有用であった新生児・乳児  
消化管アレルギーの 8 例  
田端祐一  
岩見沢こども・産科婦人科クリニック小児科
- O-115 母乳で発症した牛乳 IgE-RAST 陽性例と陰性例におけるミルクアレルギーの比較検討  
山口禎夫<sup>1,2)</sup>, 北原 望<sup>2)</sup>  
1) 国立病院機構栃木病院感染アレルギー科臨床研究部,  
2) 国立病院機構栃木病院小児科
- O-116 牛乳蛋白による新生児・乳児の消化管アレルギーの予後についての検討  
木村光明, 田口智英, 榎林成之, 王 茂治  
静岡県立こども病院感染免疫アレルギー科
- 9 : 48 ~ 10 : 24           一般演題36 消化管アレルギー (2)
- 座長 渡邊 美砂 (東邦大学医学部第一小児科)
- O-117 FPIES 診断における負荷前後便中 EDN 定量の意義  
東馬智子<sup>1)</sup>, 榎原康久<sup>1)</sup>, 梅 暁子<sup>1)</sup>, 水野和徳<sup>2)</sup>, 和田泰三<sup>1)</sup>, 金兼千春<sup>1)</sup>,  
谷内江昭宏<sup>1)</sup>  
1) 金沢大学医薬保健研究域医学系小児科, 2) 国立病院機構金沢病院小児科
- O-118 乳児期以後の消化器症状を主体とする即時型食物アレルギーの診断におけるスクラッ  
チエキスに対するリンパ球幼若化反応 (DLST) の有用性についての検討  
楠目和代<sup>1)</sup>, 小泉宗光<sup>2)</sup>, 森谷友造<sup>3)</sup>, 手塚優子<sup>4)</sup>  
1) 愛媛県立新居浜病院小児科, 2) 住友別子病院小児科,  
3) 愛媛県立中央病院小児科, 4) 愛媛県立今治病院小児科
- O-119 臨床検査会社による牛乳蛋白特異的リンパ球刺激試験 (ALST) 測定  
木村光明<sup>1)</sup>, 田口智英<sup>1)</sup>, 榎林成之<sup>1)</sup>, 王 茂治<sup>1)</sup>, 宮沢篤生<sup>2)</sup>, 板橋家頭夫<sup>2)</sup>,  
橋口明彦<sup>3)</sup>  
1) 静岡県立こども病院感染免疫アレルギー科, 2) 昭和大学小児科,  
3) 株式会社ビー・エム・エル

10:24~11:00 一般演題37 消化管アレルギー(3)

座長 谷内江昭宏(金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)

O-120 ミルクアレルギーの関与が疑われ異なる経過をたどった血便の双胎例

江原佳奈<sup>1)</sup>, 吉川尚美<sup>1)</sup>, 新島新一<sup>1)</sup>, 大塚宜一<sup>2)</sup>, 清水俊明<sup>2)</sup>

1) 順天堂大学医学部附属練馬病院小児科, 2) 順天堂大学小児科

O-121 ミルクアレルギー(Food protein-induced enterocolitis syndrome)による特発性血小板減少性紫斑病の1歳女児例

浅田洋司, 鈴木 資, 上村美季, 根本照子, 鈴木保志朗, 藤江弘美, 鈴木 潤,  
渡邊信雄

いわき市立総合磐城共立病院小児科

O-122 後方視的検討で発見された小児好酸球性食道炎

山田佳之, 加藤政彦

群馬県立小児医療センターアレルギー感染免疫科

《午後》

12:00~12:50 教育セミナー 10

重症喘息の病型と治療戦略

座長 小田嶋 博(国立病院機構福岡病院)

演者 浅野浩一郎(慶應義塾大学医学部呼吸器内科)